



URL <https://kanagawanet.org/>

生活者の声が響く政治を

神奈川ネット共同代表 佐々木ゆみこ

神奈川ネットは、参加型政治・市民の政治を広げ、誰かにお任せにするのではなく、参加と責任によって活動する市民を増やしてきました。

地域では、多くの人と課題を解決するために、様々な市民事業を立ち上げてきました。家庭的な環境で子育て支援を行う保育室。家事の経験を活かして、高齢者のお宅での生活援助を行う事業所。障がいがあっても、年を重ねても、安心・安全な食事を摂ってもらうための配食サービス事業等です。

神奈川ネットは、市民生活のニーズに応えるための市民事業の創設支援を35年続けています。現場にある課題やテーマは、全て政治に直結しているからです。税金で社会を支えるの

でもなく、営利を目的とした民間業者だけが支えるのでもなく、市民の力で互いに支え合うこと、そのためには政治を道具として活用することが求められます。市民社会を強くするために、地域にこだわり活動しています。

地域のことは地域で決めることが大原則と考えますが、まだまだ国の制度に右往左往している自治体ばかりです。さらに人口縮小社会に向かい、総務省の2040構想研究会の報告では、国主導で自治体を動かそうとしている現状が見え隠れしています。ローカルパーティとして地方自治の重要性を発信していくことが求められています。国の政治の場、わたしたちの声を届ける必要

があります。今回、共に活動が続けてきた「若林ともこさん」が、2019年参議院選挙に全国比例で立候補することになりました。横浜市議や神奈川県議として、地域で参加型政治・市民の政治を実践してきた若林ともこさんが、国政の場で市民社会を強くするために活躍してほしいと考えています。

神奈川ネットは地域政党、ローカルパーティです。国にコントロールされない政治を地方から進めてきました。しかし、今の国政に生活者の声が届いているとは思えません。だからこそ、私たちの代弁者となる「若林ともこさん」を国政に送り出します。みんなの力で政治を変えていきましょう。

若林ともこさんの政策

人々のための経済政策を

- ◆ 食・環境・福祉に関する未来への投資を進め、健全な経済成長と雇用創出を実現します。
- ◆ 成長戦略としての省エネルギー・再生可能エネルギーを推進します。
- ◆ 社会的連帯経済を促進し協同組合基本法を制定します。

全てのこどもと大人たちのために

- ◆ 子育て・介護を社会で支えます。
- ◆ 若者が未来に希望をもって自立できる社会をめざします。

安全で、安心して 生きられる社会を

- ◆ 多様な個性や価値観が認められ、基本的人権が尊重される社会を実現します。

国会に信頼を取り戻す

- ◆ 公文書管理を徹底、情報公開を推進し行政監視機能を高めます。
- ◆ 企業団体献金を廃止します。

若林ともこさんを応援します



枝野幸男 立憲民主党 代表/衆議院議員
立憲民主党がめざす「ボトムアップの政治」を地域で実践してきた若林ともこさん。子育て・介護の現場に精通しアジアの女性自立支援活動や脱原発の活動に長年携わってきました。若林ともこさんは立憲民主党にとって必要不可欠な人材です。



大河原まさこ 衆議院議員
国政に市民の議席をつくるのは至難です。でも、ひとり・ひとりが力を出し合えば決して無理なことではないはず。政治を変えるチャンスは逃さない、若林ともこさんと共に！

若林ともこさんのプロフィール

- 1961 広島生まれ。生まれながらのカーブ女子。
- 1980 広島市立舟入高校卒業
- 1982 比治山短大卒(株ヤマハ入社)
- 1986 横浜市に転居。その後、夫の転勤に伴い福岡、大阪、西宮、京都へ転居。
- 1995 西宮で阪神大震災に遭遇。豊かさの価値観が大きく変化。
- 2001 生活クラブわかば支部消費委員長
- 2002 ローカルパーティ(地域政党)神奈川ネットワーク運動に参加。
- 2004 転勤・転居を繰り返す中、つながりのない土地での「アウェイ育児」を体験。働いていなくても預かる「保育園」を作ろうと子育て支援NPO 立ち上げに参画、保育園等子育て支援施設を開設。
- 2003 横浜市議会議員
- 2005~17 神奈川ネット共同代表
- 2011 神奈川県議会議員
- 2016 NPO 法人ビッピ親子サポートネット副理事長
NPO 法人全国小規模保育協議会監事



<https://wakabayashitomoko.jp/>

若林ともこさんからのメッセージ

一票の力で政治を変えたい

現政権の下で進む権力の集中は付度を呼び、高まる同調圧力のもとあちこちで自己責任が吹聴される生きづらい社会となっています。人々の働き・暮らしにも様々な歪みを生じさせています。

7人に1人の子どもが貧困状態にあり、働きたくても働けない、働き続けられない若者の課題や、「8050問題」など高齢家族にも困難な未来が予想されています。私は、横浜市民会、神奈川県議会で議員として地方政治に関わるとともに、横浜市青葉区で子育て・介護の社会企業を立ち上げ運営に関わってきました。生活は政治に直結しています。現場では「待たなし」の課題が山積していることを実感しています。

一票の力で政治を変え、生活者の声が響く政治にしたい、今こそまっとうな政治を実現するために私は力をつくしたいと思います。

